

富塚清 とみづか 機械工學者、工學博士。明治二十六年十一月二十日葉縣生れ、昭和二十二年二月九日歿（八三—一九六）。大正六年東京帝國大學工科大学機械科卒。同大航空研究所を經く、昭和七年教授。戰後明治大學、法政大學で教授。

著書 『私の隨想』（合著・大政翼賛會宣傳部編、昭和十七年十月五日 翼賛會圖書刊行會）、『海を愛するの記』（昭和十八年九月一日日本機動艇協會「舵」發行所）、『わが科學敗れたり』（昭和二十年十一月五日大日本飛行協會「反省叢書」）、『若き學生の告ぐ』（昭和二十一年十一月二十日生活社「日本叢書」）、『敗戦の倫理』（合著・岸田國士編、昭和二十一年五月一日長野・靜話會出版部「郷土文化叢書」）、『面白くく爲るなる創作科學童話 まき割り』（昭和二十一年九月十日世界文化協會）、『Eジソン』（昭和二十五年五月一日廣島・廣島圖書株式會社）
『銀の鈴文庫（傳記・創作篇）』（）、『私たちの實踐科學』（昭和十五年六月十日社會教育協會）、『わが科學者の戦中の日記』（昭和五十一年一月二十五日中央公論社「中公新書」）、『動力物語』（昭和五十五年二月二十一日岩波書店「岩波新書」）等。

